

教育活動の再開について

2020年5月25日

千葉学芸高等学校

第8回千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（5月22日）において、感染症緊急事態措置に基づく学校施設の使用停止の協力要請（休業要請）が解除されました。

つきましては、感染予防に最大限配慮した上で、下記の計画により段階的に学校教育活動を再開します。

臨時休校期間中の外出自粛とオンライン授業へのご協力に感謝します。

引き続き、感染症予防活動へのご協力をお願いします。

◇段階的な教育活動再開計画

[5月第5週]

| | | |
|----------------------|--|---|
| 5月25日（月） | オンライン授業(90分)×3時限 | |
| 5月26日（火） | オンライン授業(90分)×3時限 | |
| 5月27日（水） 分散（奇数）登校 | 分散登校とオンライン授業を同時展開します。 奇数出席番号の生徒が登校し、教室でオンライン授業を受講。 偶数出席番号の生徒は自宅でオンライン授業を受講。 短縮45分間の授業で9:00始業，12:25下校。 | |
| 5月28日（木） 分散（偶数）登校 | 分散登校とオンライン授業を同時展開します。 偶数出席番号の生徒が登校し、教室でオンライン授業を受講。 奇数出席番号の生徒は自宅でオンライン授業を受講。 短縮45分間の授業で9:00始業，12:25下校。 | |
| 5月29日（金） | 1学年 | 胸部X線検査と心電図検査を行います。 クラス別に登校時間を変えて分散登校します。 |
| | 2学年 | 午前中短縮授業を行います。 |
| | 3学年 | 短縮45分間の授業で9:00始業，12:25下校。 |

[6月第1週]

| | |
|---------|----------------------|
| 6月1日（月） | 午前中オリエンテーション，午後クラブ活動 |
| 6月2日（火） | 午前中オリエンテーション，午後クラブ活動 |
| 6月3日（水） | 午前中短縮授業，午後クラブ活動 |
| 6月4日（木） | 午前中短縮授業，午後クラブ活動 |
| 6月5日（金） | 通常授業日程開始 |

※感染予防のため教科によって年間学習計画や学習内容に変更がある場合があります。

（次ページに続く）

◇クラブ活動の段階的再開

下記の計画で段階的に再開します。感染予防に留意して行うにあたり、具体的な活動内容は、種目や競技により異なるので、顧問の指示により活動すること。

| | |
|--|---------------------------|
| 5月25日まで | 自粛を基本とする。オンラインでの活動を許可する。 |
| 5月26日～31日 | クラブ活動再開。活動時間は16:30まで許可する。 |
| 6月1日～5日 | 活動時間を17:30まで許可する。 |
| 6月6日以降 | 活動時間を18:00まで許可する。 |
| (1) クラブ活動ガイドラインを遵守すること。(活動時間, 休業日) (2) 感染症予防のため「学校の新しい生活様式」に基づき活動すること。 (3) 当分の間, 県境を越えた活動は慎重にすること。 | |

◇【感染症対策のための登校上の注意】

(1) 感染源を断つこと

○自分の健康管理を行い、感染を防止するよう行動すること。

①毎朝、体温を測定し記録すること。

②37.5度以上の発熱、咳などの風邪症状（アレルギー性のは除く）がある者は登校を控えること。出欠席の記録は、当分の間、出席停止に準じて扱う。

○登校前に確認できなかった生徒は、保健室で検温と風邪症状の確認をすること。

○以下の者は学校保健安全法に基づき、出席停止となります。

① 海外旅行した場合。⇒帰国後2週間自宅待機。

② 新型コロナウイルス感染者（陽性）の場合。⇒治癒まで保健所指定施設で待機。

③ 感染者の濃厚接触者に特定された場合。⇒隔離後2週間自宅待機。

④ 37.5度以上の発熱や咳などの風邪の症状があり自宅で休養するよう指示された者。⇒治癒するまで。

(*) 同居者が帰国者や濃厚接触者であるような場合も学校に連絡してください。

(2) 感染経路を断つこと（手洗い・咳エチケット・消毒）

①当分の間、登校中・校内ではマスクを着用し、咳エチケットを実践すること。

*運動中は熱中症予防のためマスクを外すが、身体的距離を空けること。

ただし、会話する場合はマスクを着用する。

②石鹸での手洗いの励行・手指消毒など、身の回りを清潔に保つこと。

③登下校中はなるべく商店立ち寄り等を避けること。

④当分の間、不特定多数の人と接する機会（接客アルバイトなど）を避けること。

(3) 抵抗力を高めること

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける。

(4) 集団感染のリスクへの対応

①「密閉、密着、密接」の3つの密の重なりを避けるよう行動すること。

②校内使用箇所の換気に努めること。

③屋外でも近距離での会話や発声の際にはマスクを着用し飛沫を飛ばさないこと。